

歴史民俗資料館だより

令和3年6月号

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-7

仙台市歴史民俗資料館

tel 022-295-3956 fax 022-257-6401



臨時休館中

2月13日(土)以降に発生した地震の影響により5月12日(水)より臨時休館をし内壁緊急改修工事を行っています。再開等については当館ホームページまたはTwitterでご確認ください。

ワタやイグサの栽培

資料館の入口ではワタやイグサ、カラムシをプランターで栽培しています。ワタは常設展示室の展示コーナー「農家の衣服」で紹介しています。日常着のハダッコやムズリなどが木綿地でできており、その素材がワタであることを実感していただければと思います。また、イグサは畳の材料にもなりますが当館では行灯(あんどん)の灯芯に使われていることを体験学習で紹介しています。

学校見学でお帰りの際に「これがワタ、イグサ！」と気づかれるお子さんが見られます。皆さんも資料館に来館の際にはぜひご覧ください。



ワタ



イグサ

令和3年度学校見学の予約を受付中

新型コロナウイルス感染症がまだ収束しない状況ですが、各学校の皆様におかれましては社会科学習や総合的な学習の時間、遠足などで当館の見学をお申込みいただいております。1日に午前と午後で各1校のみ受け付けており、感染予防に配慮しております。これから見学等をご検討される学校さんはどうか電話でご相談ください。

また、新型コロナウイルス感染症の今後の状況にも左右されることも予想されますので仮予約として承り、ご連絡いただければキャンセルにも対応いたします。なお、当館でも3密を避けるため体験学習については「石臼体験」「行灯体験」は1回につき15名、15分間で実施しています。どうぞよろしくお願い致します。

資料館サポーター養成講座の開催 8月28日(土)10:00~に延期

当館では、おもに学校見学の児童・生徒さんへの解説やイベントのサポートをしてくださる、資料館サポーターを募集しております。年度当初は7月に予定していましたが、臨時休館中のため8月28日に延期して開催します。明治以降の仙台の歴史や民俗等に興味のある方は、ぜひご参加ください。

(※全5回程度受講していただいた後に、サポーターとして活動いただきます。)

初回は資料館の展示・収集・調査研究・教育普及などの活動について、バックヤードを含めご紹介いたします。

*第1回目のみ入館料が必要です。資料の用意もありますので事前に電話でお申し込みください。

歴史民俗資料館あれこれ 「虎屋のトラ」

資料館に入るとロビーに行儀良く座っている「黒いトラ」が目に入ります。「トラ？」と思われる方もいますが、この置物は江戸時代に東一番丁と国分町とを結ぶ横丁に虎屋という薬屋があり、その店先に飾られ、「虎屋横丁」の名がつく由来となったとされています。明治9年 明治天皇が東北に巡幸した際に、この置物をなでられたということで「御撫之虎(おなでのとら)」とも呼ばれ話題を集めました。しばらくの間姿が見られませんでした。平成28年に歴史民俗資料館に寄贈され約140年ぶりにお目見えすることとなりました。

